保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ お申し付けください

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。 よくお読みのあと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この本製品の補修用性能部品を、製造 打ち切り後7年保有しています。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

異常のあるときは、受信機の電源スイッチを「切」にしてから、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売 店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、出張修理をさせてい ただきます。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望に より修理させていただきます。下記修理料金の仕 組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成 されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客さまのご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容						
製	品	名	ワイヤレスチューナユニット			
品		番	WX-D4000A			
お買い上げ日			年 月 日			
故障の状況			できるだけ具体的に			

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル パ ナ ハ ヨ イ ワ

0120-878-410 受付: 9時~17時30分(土・日・祝祭日は受付のみ)

ホームページからのお問い合わせは https://sec.panasonic.biz/solution/info/

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社および関係会社(以下「当社」)は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくときのために、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ	お買い上げ日		年	月	日	品番	WX-D4000A
おぼえのため 記入されると 便利です	販売店名	電話()	_			

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2010

Panasonic®

取扱説明書 ワイヤレスチューナユニット RM WX-D4000A



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安 全にお使いください。
- ・ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読 みください。
- ・この取扱説明書は大切に保管してください。

はじめに

■商品概要

A8QA5563FN

A1007-4010

による制御が可能になります。

本ユニットは、制御機能付きワイヤレスチューナユニットです。 制御機能付きワイヤレス受信機WX-4021(別売品)に組み込んで使用することにより、ワイヤレスマイク

■付属品をご確認ください

取扱説明書	(本書)	1
保証書		1

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、 次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定 される一内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

▲ 警告

異物を入れない



水や金属が内部には いると、火災や感電 の原因となります。

禁止

●ただちに受信機の電源を切っ て、販売店にご連絡ください。

分解しない、 改造しない



火災や感電の原因と なります。

分解禁止

●修理や点検は、販売店にご連 絡ください。

組み込みは、受信機の 電源を切ってから行う



感電の原因となりま

●必ず販売店に依頼してくださ い。

■取扱上のお願い

●ユニットを袋から出さない

ユニットは静電気を防ぐ袋に入っています。 取り付ける直前まで袋から出さないでください。

●ユニット上の部品をさわらない

ユニットには、静電気による敏感な部品を使用し ています。静電気による部品の破壊を防ぐため、 ユニット上の部品に直接手を触れないでください。

●ユニットにさわるときは

金属製のロッカーなどに手を触れて、人体の静電 気を除去してください。また、必ずプリント基板 の両端を持つようにしてください。

●内部の調整個所は絶対に回さない

故障の原因となります。

●落としたり、強い衝撃を与えない

落としたり、強い衝撃を与えると破損することが あります。

●異常が発生した場合は

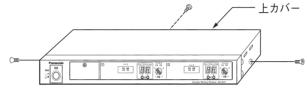
取り付けた機器の電源を切り、販売店にご連絡く ださい。

取り付けかた

ワイヤレス受信機WX-4020B、4021、4040B、WA-XU01A(別売品)にチューナユニットを増設すると きは、下記の手順で行います。(説明にはWX-4021のイラストを使用しています)

- 必ず電源を切ってから行ってください。
- 静電気は衣類や人体にも帯電していますので、作業を始める前に金属物(ラックなど)に触れる などして、静電気を逃がしてください。
- チューナユニットを袋から取り出すときは、電子部品に手を触れずにプリント基板の両端を持っ
- 受信周波数の設定は、受信機側で行います。受信機の取扱説明書を合わせてお読みください。

1. 受信機のカバー取付ねじ(3本)をはずして、 上カバーをはずす。



2. チューナユニットを取り付ける。

①コネクターをフックからはずします。

※1 工場出荷時 装着済みチューナユニット WX-D4000 : WX-4020B, WA-XU01A

に1台、WX-4040Bに2台 WX-D4000A: WX-4021に1台

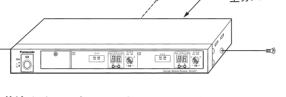
②①ではずした11ピンコネクターをチューナユ ニットの横型コネクター※2に挿入します。 コネクターの方向に注意してください。

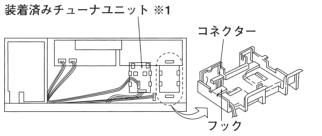


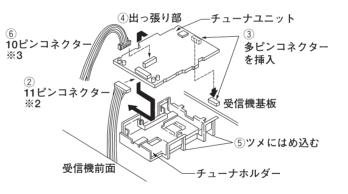


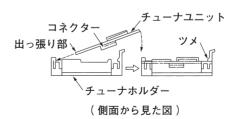
(横型11ピンコネクター)

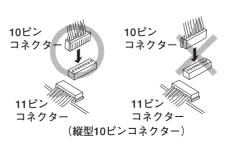
- ③受信機の多ピンコネクターと、チューナユニッ トの多ピンコネクターのおおまかな位置を合わ せながら、
- ④チューナユニットの出っ張りの片側をチューナ ホルダーに合わせ、
- ⑤もう一方の側をチューナホルダーのツメにはめ 込み、固定します。
- ⑥WX-4021に装着する場合は、①ではずした10 ピンコネクターを、チューナユニットの縦型コ ネクター※3へ挿入します。 コネクターの方向に注意してください。
- 3. 受信機の上カバーを元通りに取り付ける。
- 4. 受信機のグループ、チャンネルを設定する。 受信機のグループ、チャンネル設定スイッチで行 います。











仕様

供給雷圧

供和电压	DC3 V					
消費電流	約110 mA (最大)					
受信方式(注1)	ダブルスーパーヘテロダイン					
局部発振方式	水晶制御PLL周波数シンセサイザ方式					
受信感度(注1)	45 dB以上					
	(20 dBμV入力、5 kHz Devにて)					
スケルチ感度(注1)	12 dBμV					
トーンスケルチ周波数	32.768 kHz					
S/N	60 dB以上					
	(50 dBμV入力、5 kHz Devにて)					
残留雑音	30 µV以下					
ひずみ率	3 %以下					
	$(50 \text{ dB}\mu\text{V}, 40 \text{ kHz DevIcT})$					
出力	-42 dB(5 kHz Devにて)					
	(0 dB = 1 Vrms)					
制御方式	トーンスケルチ信号によるASK					
制御信号	音量調整用:4種類					
	外部制御用:4種類					
	電池残量用:3種類					
使用温度範囲	-10 ℃~+50 ℃					
寸法	幅63 mm 高さ16 mm 奥行き91					
	mm(接合部含まず)					
質量	約40 g					
(i.e.) =	()					

DC5 V

(注1) 受信機WX-4020B、4021、4040B、WA-XU01A (別売品) アンテナWX-4950A、4965、4970(別売品)による。

送信	周波	数(0.		/Hz間	隔、30		
周波数 (MHz)	_グル· 1	−プ(T 2	2桁E 3) ·£t 4	ンネル 5	/(下1/ 6	行目)_ 7 <u>※</u> B71
806.125 806.250	<u>B11</u>	B21					B71
806.375 806.500	<u>B</u> 12	B22					B72
806.625			<u>B</u> 31	 В41			
806.875		555	B32	B41			B73
807.000 807.125	<u>B</u> 13	B23					
807.250 807.375			B33			B61	
807.500 807.625				B42	 B51		B74
807.750 807.875	B14	B24					
808.000 808.125				B43	B52		
808.250 808.375			B34		B53		
808.500 808.625		<u>B</u> 25	B35				B75
808.750 808.875		B26			<u>B</u> 54		
809.000 809.125	<u>B</u> 15	וחקט		B44	 	 	
809.250			B36			 	
809.375 809.500	B16			B45			B76_
809.625 809.750				B46	<u>B55</u>		B77

※7波使用例

お願い

- 次の使用条件下で、十分に注意して使用した場合は、7波使用も可能です。
- ・ワイヤレスマイクとワイヤレスマイクの間を50 cm以上離す。
- ・ワイヤレスマイクと受信機間および、ワイヤレスマイクとアンテナ間を5 m以上離す。
- ・隣り合った部屋では、ワイヤレスマイクを使用しない。
- ・受信機および分配器のフィールドスイッチのポジションは、「標準」または「狭い」で使用する。
- B型ラムサとB型パナソニックは、トーン周波数が異なるため共用できません。
- 多チャンネル (8~15波) 同時使用については、ワイヤレス受信機の取扱説明書をご参照ください。